

## 令和5年度第1回小牧市青年の家運営委員会 議事要旨

【日時】令和5年7月11日（火）

午前10時30分～午前11時

【会場】小牧市青年の家 講義室

【出席者】富嶋委員、林（千）委員、橋本委員、小池委員、  
船橋（早）委員、船橋（鐸）委員

【事務局】川尻こども未来部長、伊藤こども未来部次長、  
小川課長、上條

（こまき市民文化財団）

伊藤施設長、坂本チーフマネージャー、川中、堀田

【傍聴者】なし

【議題】（1）令和4年度青年の家利用状況について

（2）令和5年度青年の家事業計画及び中間報告について

【会議内容】

1 あいさつ

（川尻部長）

皆様には日頃から青少年の健全育成のため格別のご尽力を賜り、厚くお礼申しあげます。

ここ数年、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、施設の利用期間の短縮や、宿泊利用の定員数に制限を設けるなどして、対応をしてきましたが、5月8日の5類感染症への移行に伴い、従来どおりの運用を再開いたしました。

本日は、令和5年度第1回目の青年の家運営委員会ということで、昨年度の実績と今年度の中間報告について、皆様方の忌憚のないご意見を頂戴し、今後の施設運営に活かしていきたいと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます。

【委員の互選により、富嶋委員が委員長に選任】

（委員長）

この度、校長会代表として青年の家運営委員を務めさせていただきます、米野小学校の富嶋と申します。よろしくお願いいたします。

教育現場では不登校が大きな問題となっており、青年の家といえます

と、日ごろ不登校の子たちが大変お世話になっていて、心強く感じているとともに感謝しております。

本日は青年の家の一年間の運営についてということで、力不足ではありますが、委員長を務めさせていただきますので、よろしく願いいたします。

## 2 議題

### (1) 令和4年度青年の家利用状況について

資料にもとづいて説明

質疑なし

### (2) 令和5年度青年の家事業計画及び中間報告について

資料にもとづいて説明

#### (橋本委員)

利用の申し込みは、メールと電話のどちらが多いか。

#### (事務局)

迷惑メールになっていたり、見落としの恐れがあるため、現在はメールでの申し込み受付は行っていない。

#### (船橋(鐸)委員)

冷蔵庫を新しくしていただいて感謝している。要望として、冷蔵と冷凍が分かるよう、扉に表示をしてもらえるとありがたい。

#### (事務局)

シール等で表示させていただく。

#### (林(千)委員)

小牧市民まつりへの参加として、「イベント企画隊の協力による体験活動」とあるが、これはどこかの団体に委託するのか。

(事務局)

青年の家事業の中にイベント企画隊というものがあり、中高生やOBが企画して市民まつりで実施するもの。

(委員長)

夏休みは、子どもたちが家庭ごとに自由な体験や活動を行い、それらを通して大きく成長する機会なので、青年の家で行っている事業を活用して、子どもが更に成長する一年になればと思う。

### 3 その他

(事務局)

- ・ 歴史館やれきしるこまきなど、市内の公共施設の子供料金について見直しが進んでいる。青年の家については、宿泊費の見直しを行う予定をしており、「中学生以下」の料金区分を「18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者」まで拡大することを検討している。
- ・ 県が設定する「あいちウィーク」・「県民の日学校ホリデー」に伴い、小牧市は、11月24日(金)に市内小中学校が休みとなる。「県民の日学校ホリデー」は、家庭及び地域における体験的な学習活動などを行うことを趣旨としていることから、青年の家でも何か催しができないか考えているので、もしアイデアがあればご連絡いただきたい。
- ・ 第2回運営委員会を2月頃に開催する予定をしている。